

# 町政を問う！

## 一般質問

### を問う！



一般質問とは、議員が町政全般に関して、執行機関（町長や行政委員会）にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。



9月定例会では、7人の議員が16項目にわたり一般質問を行いました。

※1議員最大3項目まで掲載、質問と答弁は要約し掲載しています。

一般質問の全文はホームページでご覧いただけます。（9月定例会の内容は12月末に掲載予定です）



中河つる子 議員 8ページ

- 介護施設への運営経費及びエアコン設置への補助について
- 高齢者へのエアコン購入費の補助について



鈴木 孝寿 議員 9ページ

- 二地域居住促進に関する取り組みについて
- 清水高校における地域みらい留学の現状について
- 清水公園の現状について



佐藤 幸一 議員 10ページ

- JR十勝清水駅跨線橋対策について
- しみず温泉フロイデ看板の撤去について
- 帯状疱疹ワクチンの任意接種者に対する助成について



田村 幸紀 議員 11ページ

- 選挙公約と総合戦略の整合性



山本 奈央 議員 12ページ

- まちづくりに関わる住民参加について
- 「いちまる」跡地に関するその後の対応について



橋本 晃明 議員 13ページ

- 財政状況と事業実現の見通しについて



川上 均 議員 14ページ

- 投票所の再編及び投票困難者への移動支援について問う
- 令和8年度の市民への物価高騰対策を問う
- ごみステーションの再編とゴミ出し困難世帯へのふれあい収集の考え方
- 公衆浴場入浴料金の引き下げ及び負担軽減による利用者拡大の取り組み

各議員のページにある「QRコード」を読み込むと、それぞれ一般質問のやり取り（YouTube映像）をご覧になります。

# 介護施設への運営経費及び エアコン設置への補助について

町長

町独自の支援は考えていない  
国や道の制度を活用していく



中河 つる子 議員



小規模多機能型居宅介護事業所

中河議員の  
一般質問全編



アコニ設備のない施設へ  
エアコン購入費の補助を  
考える必要があると思う  
が、町長の考えを伺う。

昨年から続く物価  
高騰、中でも食料  
費の上昇は、介護施設の  
負担を大きくしている。  
また、昨年や今年の夏の  
気温上昇は高齢者にとって  
耐えがたい暑さである。

熱中症対策として、エ

アコニ設備のない施設へ  
エアコン購入費の補助を  
考える必要があると思う  
が、町長の考えを伺う。

こうした状況を踏まえ、国や北海道は、令和6年度から7年度にかけて光熱費や食材料の高騰に対する支援を実施している。人件費についても国が介護報酬に上乗せず加算制度を設けている。現時点では町独自で新たな補助制度を設けることは考えていない。

国や道の制度の円滑な  
活用に努める

問

昨年から続く物価  
高騰や人件

町長

昨今の物価  
高騰や人件

問

昨年や今年の夏の  
気温上昇は異常  
で、自宅にエアコンを設  
置していない高齢者世帯  
に対し、熱中症対策とし  
てエアコン購入費を補助  
してはどうか。町長の考  
えを伺う。

## 高齢者へのエアコン購入費の補助について

町長

設置・維持を含めた支援の在り方を総合的に勘案し、  
現時点では実施しない方針である

町長

近年の気候  
変動により

夏季の高温日が増加し、  
十勝地域では熱中症警戒  
アラートの発表が多い傾  
向にあるため、町として  
も熱中症対策の重要性が  
増していると認識してい  
る。エアコン設置費用に  
対する助成については、  
継続的な財政負担や、設  
置・維持を含めた支援  
の在り方を総合的に勘案  
し、現時点では実施しな  
い方針である。ただし、  
十勝管内市町村の動向  
や、国や北海道の新たな  
支援制度が示された場合  
は十分に考慮し、今後も  
助成の可能性について検  
討を続ける。



# 鈴木 孝寿 議員

# 二地域居住促進に関する取り組みについて

町長 工夫を重ね、本町の活性化に繋げていきたい

問 交流人口の拡大  
やふるさと納税の推進は、地方の自治体として不可欠な施策となつてくる。東京清水会等の在り方や、移住定住フエアの参加、物産展等も戦略的に資源を集中して行う必要がある。特に今後推進されていくと思われる二地域居住の促進と併せて目的意識を統一することが重要と思われる。

また、今後整備される制度を中心に、目的意識を明確にし、すべての事業が連動する戦略を展開すべきと考えるが町長の考え方を伺う。

ことも事実である。  
今後関係人口の増加に  
寄与していくため、制度  
が整備途上の中ではある  
が、二地域居住の可能性  
を検討し、引き続き工夫  
を重ね、本町の活性化に  
繋げていきたい。

**町長** 東京・札幌・  
帯広の3つの清水会は大変努力していただいているところだが、会員の高齢化や役員の担い手不足等、課題は山積していると聞いている。物産展においては、手応えはあるものの、費用対効果を勘案するとその評価は一概に難しいと考える。また、移住フェアには昨年東京、大阪、札幌と参加し、移住は昨

問 清水公園の飲食店が休止すると伺っているが、過去に町が多額の助成を行つている。これらについて責任の所在を含めて今後町としての対応を伺う。

# 清水公園の現状 町長 よりよい方向 えがあるか伺う。

**清水高校における  
教育長 受入体制の  
問い合わせ**

高校の活性化に  
向けて、全国か  
ら高校生を募集している  
清水高校に対し、町として  
ての受け入れ体制の現状  
と来年以降の体制を含め  
支援の考え方を伺う。また、  
他の高校で見られるコー  
ディネーターの導入も考

# 清水公園の現状について

# 清水公園の現状について

充実を図る  
一 ターについて検討していきたい  
**教育長** 清水高校振興会の方々をはじめ、企業・飲食店や町民の方々から支援をいただき運営をしていく。今後の受け入れ体制の充実については、住まいの確保や飲食店等の拡充など、生活の見守りも



清水高等学校

良い方向性を見出すべく  
協議をしているが、憩い  
の場としての清水公園を  
目指し継続して今後も検  
討していく。

鈴木議員の  
船所問合編

